

第二回 条件反射制御法学術集会

物質使用障害、強迫行為、自傷行為、性嗜好障害、過食などへの実践的アプローチ

日時：2013年9月14日(土)、15日(日)

会場：東洋学園フェニックスホール
(東洋学園大学本郷キャンパス1号館2階)

大会テーマ

行動原理にかなった
技法と司法を求めて

CONDITIONED REFLEX CONTROL TECHNIQUE

参加料

会員	4,000円
非会員	6,000円

<参加申込>

ホームページからの申し込みは

平成25年9月1日(日)

までをお願いします。

URL: <http://www.crct-mugen.com/>

Information

東洋学園大学 本郷キャンパス
1号館2階 フェニックスホール

〒113-0033

東京都文京区本郷1-26-3

TEL:03-3811-1696

- JR総武線・都営三田線「水道橋」駅から徒歩7分
- 東京メトロ丸ノ内線・都営大江戸線「本郷三丁目」駅から徒歩5分
- 東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅から徒歩10分



第二回条件反射制御法学術集会 運営事務局
独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター
<http://www.shimofusa-pc.jp/>

条件反射制御法研究会 ホームページ
<http://www.crct-mugen.com/>
(条件反射制御法でも検索できます)

第二回 条件反射制御法 学術集会 プログラム

第1日目 9月14日(土)

9:00 ～	受付開始
10:00 ～	開会式 開会挨拶 野島照雄(下総精神医療センター院長)
10:10 ～ 11:40	大会長講演「パヴロフ学説を一元とする治療と法制度の実現」 平井愼二(下総精神医療センター)
11:40 ～ 12:00	総会
12:00 ～ 13:00	昼休憩 ～オカリナ演奏～
13:00 ～ 14:00	一般演題
14:00 ～ 15:00	公開講座「困った悩み癖よ さようなら～よかったね。早めのパヴロフ～」 演者 山田秀世(大通公園メンタルクリニック) 司会 鈴木義也(東洋学園大学)
15:00 ～	休憩
15:10 ～ 16:40	事例検討
16:40 ～ 17:10	当事者体験発表
17:30 ～	懇親会

第2日目 9月15日(日)

10:00 ～	ダルクメンバーによる太鼓演奏
10:10 ～	体験講座 ① キーワード・アクション設定演習 ② 疑似刺激補助ツール演習
12:00 ～	昼休憩
13:00 ～ 14:00	一般演題
14:00 ～ 15:30	討論会「常用者による覚醒剤自己使用の有責性と処遇」 問 題 提 起 平井愼二(下総精神医療センター) シンポジスト 尾田真言(NPO法人アパリ) 飯野海彦(北海学園大学) 大久保聡子(北千住パブリック法律事務所) 指 定 発 言 山本輝之(成城大学) 司 会 長谷川直実(デイクアクリニックほっとステーション)
15:30 ～	閉会式